

概要  
工法  
効果

## ■ ステンレス鋼使用の効果

- ① 建築鉄骨構造材として、建築構造用ステンレス鋼材（JIS G4321）を使用できる。
- ② 温泉施設の個別の環境条件毎に、最適な材質選定が可能である。
- ③ 清潔で、明るく軽快な空間形成が実現できる。

## ■ ホテル霧島キャッスル大浴場

## 【経緯】

- ・ 亜鉛めっき鉄骨（パイプトラス）での建設後、温泉の硫黄成分が原因と考えられる腐食が発生。
- ・ 大断面集成材で建替え改修するが、腐朽菌による腐朽が発生し、再度の建替え改修が必要となる。

## 【環境条件】

- ・ 室内温度：25～40℃
- ・ 室内湿度：60～80%
- ・ 温泉水：単純硫黄泉 pH6.3（中性湯）

## 【材料選定】

- ・ 腐食要因となる温度、湿度、硫化水素及び pH の条件下、SUS304A が採用され、ステンレス構造による明るく軽快で清潔な空間形成が実現される。

## 事例紹介



## 実績

発注者	設計者	施設名	主要材質	主要形状 / サイズ	重量 / トン
ホテル霧島	大成建設株	温泉大浴場	SUS304A	BH-500×200	34.0